



### 「電子カルテ」とは

全国的に「節電」が叫ばれた今年2011年の暑い、暑い夏もようやく過ぎ、いつかしら秋風が立ちはじめ、しのぎやすい頃となりました。そんな中、いよいよ当院でも「電子カルテ」の風が吹いてまいりました。

**「電子カルテ」とは**

電子カルテとは、従来医師が診療の経過を記入していた紙のカルテを電子的なシステムに置き換え、電子情報として一括してカルテを編集・管理し、データベースに記録する仕組みのことです。通常、検査オーダー、処方、画像・検査結果参照、看護記録、医事会計など、定型化が可能な作業について電子化したオーダーシステムと併せて「電子カルテシステム」と呼称されます。

日本では、政府が掲げた「e-japan構想（日本型IT社会の実現を目指す構想）」の一環として、2011年12月厚生労働省が「保険医療分野の情報化にむけてのグランドデザイン」を策定し、電子カルテ・レセプト電算化など医療のIT化が戦略的に検討・推進されてきました。

**法的整備**

カルテは、医師・歯科医師が医師法第24条・

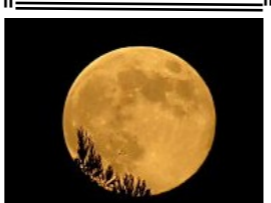
# 四季

秋号

発行(23.10.11)

MEDICAL CORP. JOJINKAI  
Hospital & Welfare Institute

編集発行  
宮崎医療センター病院  
宮崎市高松町2-16  
TEL0985-26-2800  
FAX0985-27-6811



副院長 児玉 真由美

全国的に「節電」が叫ばれた今年2011年の暑い、暑い夏もようやく過ぎ、いつかしら秋風が立ちはじめ、しのぎやすい頃となりました。そんな中、いよいよ当院でも「電子カルテ」の風が吹いてまいりました。

**「電子カルテ」とは**

電子カルテとは、従来医師が診療の経過を記入していた紙のカルテを電子的なシステムに置き換え、電子情報として一括してカルテを編集・管理し、データベースに記録する仕組みのことです。通常、検査オーダー、処方、画像・検査結果参照、看護記録、医事会計など、定型化が可能な作業について電子化したオーダーシステムと併せて「電子カルテシステム」と呼称されます。

日本では、政府が掲げた「e-japan構想（日本型IT社会の実現を目指す構想）」の一環として、2011年12月厚生労働省が「保険医療分野の情報化にむけてのグランドデザイン」を策定し、電子カルテ・レセプト電算化など医療のIT化が戦略的に検討・推進されてきました。

**法的整備**

カルテは、医師・歯科医師が医師法第24条・

### 紙カルテとの比較

カルテ記載を電子化することにはいくつかの利点があります。例えば、カルテの物理的な管理が不要になり、紛失の恐れが少なくなり、長期の大量保存も容易となります。また、院内をネットワーク化することにより、任意の場所でカルテを呼び出して参照したり、電子カルテ・データベースとしてデータを2次利用することが可能になります。また、処方や検査オーダーと一体化することで実際の実施内容と記載内容を一致させることも容易です。

対して、紙のカルテに劣る面も存在します。ディスプレイ上での一覧性は見開きの紙に比べて非常に低いですし、ペン1本で記載できる紙と違い、操作に慣れが必要で入力時間もかかるうえ、入力内容の柔軟性も低くなります。また、停電



### 高品質の「電子カルテシステム」と粗悪な「電子カルテシステム」

高品質の電子カルテシステムを導入することは、業務効率化アップに絶大な威力を発揮し、残業を減らし、経費を削減し、結果的に医療現場の環境改善に大きく貢献します。また、環境が良くなる事で病院の信頼や評価、来院患者数の増加など、病院経営の向上にも大きな効果があり、そしてそれは、働く者のモチベーションの向上にも絶大な効果が期待できます。

しかし、粗悪な電子カルテシステムを導入してしまうと、その導入後にはシステムダウンやシステムエラーにより、業務に多大な損害を与える場合もあるようです。電子カルテシステムはダウンやシステムエラーは病院にとっては致命的です。外来や診療の延滞、処置、検査、手術、リハビリ、入院手続きなど、すべての業務を延滞またはストップさせることとなります。それによって、医療現場で働く者の多くが、大きなストレスと精神的苦痛を味わう事となり、その結果、当初持ち合わせていた電子化推進の使命感は、不満や苛立ち、労働意欲の低下へと変貌し、また、システムへの信頼も不信感へと様変わりしてしまうようです。（次項へ続く）

## 自主防災訓練

地区の皆様へ  
次により、恵比寿自治会の自主防災訓練を宮崎医療センター病院と合同で実施します。多数のご参加をお願いします。なお、当日は宮崎北消防署による訓練指導が行われます。

恵比寿自治会  
会長 後藤文夫

■実施日：平成23年11月16日 13:30~14:30

■場所：宮崎医療センター病院駐車場

■訓練項目  
★防災用具の取り扱い  
★消化器 担架  
★非常用発電機・照明 救急箱  
★消化器療法  
★医療救護訓練

東日本大震災の教訓から、平時から非常時への対応について検討する事が重要となっております。これまで、消火器・消火栓の取扱いや避難経路の確認等の訓練、また医療救護訓練を実施してまいりましたが、今回は『大規模災害対応訓練』を十一月十四日から十六日の三日間に渡って実施致します。十四日はマニュアルの周知と呼集網の検証、十五日には対処部署の編成、医療救護訓練及び患者様の避難誘導訓練、防火訓練等を予定しております。

また、十六日には、恵比寿自治会と共同で、宮崎北消防署のご協力をいただきながら、当院敷地内にあります地域防災倉庫の防火用具の確認及び取扱い訓練を当院駐車場にて行う予定にしております。

恵比寿自治会にお住まいの方は、どなたでも参加できますので、お気軽に参加下さい。

### お知らせ

### おめでとう！

今年の衛生管理者試験に当院から、2名チャレンジし見事合格しました。

労働安全衛生法に基づき常時50人以上の労働者を使用する事業場には必置であり、職場内の衛生管理に努めることとなります。

宮崎では年1回しか試験がないため、二人とも休憩時間を削って試験勉強をしておりましたが、見事合格されました。おめでとうございます。

総務：松島係長  
医事：鶴田さん

### 夏の終わり

今年の夏も終わってしまいました。全国各地で節電・節減が叫ばれ、台風の接近・上陸による風水害があった夏でした。そんな中当院、通所リハビリテーションでは、グリーンカーテン（緑のカーテン）で涼しく過ごそうを企画いたしました。

結果は、残念ながらカーテンにはなりませんでしたが、来年こそは職員一同意気込んでいます。

### 当院の節電対策

東日本大震災による原子力発電所被災に伴い、今年は全国的に節電が推進されました。当院においても、屋外照明の停止、夜間ネオンの停止、土・日・祭日におけるエレベーターの一部停止、エアコンの設定温度下運用等節電対策を行うとともに、8月を節電強化月間として職員を意識を啓蒙し対策を推進しました。

結果7月、8月期としては、前年度比5%の節減となりました。入院医療施設という環境のもと職員一丸となり取り組んだ結果です。また、節減は当面の間継続して取り組ませて頂きます。ご入院中の患者様、ご家族、ご来院頂いた方々に引き続きご協力をお願い致します。

### インフルエンザ接種

今年もこの季節がやって来ましたが、予防できるものは出来るだけ予防していきましょう。

今年は、新型インフルエンザの臨時接種の予定はございません。当院での接種開始日はまだ決まっておりませんが、10月中には接種を開始する予定となっております。

### 編集後記

年齢も考えず運動会で全速力で走ってしまった。翌日は筋肉痛で休養。翌日は全身シブシブだらけでした。日々は全身シブシブだらけでした。全く運動しなくなると10年、秋は身体を動かすのに最高の季節とも言いますが、くれぐれも自分の体調と相談しましょう。





参考イメージ



監修:栄養科 黒木副科長

一息

夏の疲れ、食欲の秋、運動の秋にピッタリのスタミナ料理をご紹介します。しかも簡単にどなたでも作れます。《マグロのコチュジャン和え》

- 《材料》
・マグロ刺身 150g
・玉ねぎ 1/6
・青紫蘇
《調味料》
・しょう油 大1/2
・コチュジャン 少々
・ごま油 少々
・葱のみじん切り 適量
・白ごま 適量
・んにくすりおろし 適量

- 《作り方》
・玉ねぎは薄切りにし、青紫蘇をせん切りにして水にさらす。
・マグロ刺身は食べやすい大きさに切り調味料と混ぜ合わせる
・さらした玉ねぎの上に盛り付ける
・お好みに合わせ、青紫蘇等をのせる



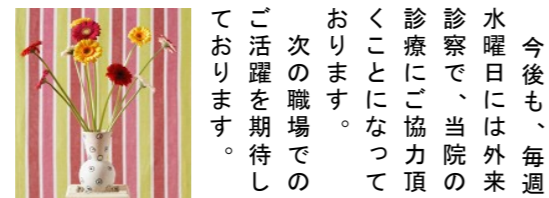
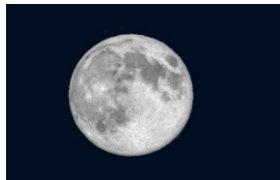
敬老会



今年は、9月14日に7階ホールにて敬老会を開催しました。祝・敬老ということで「ちどり保育園の園児のみなさん、梅川新之助さん率いるコケツのみなさんにお祝いの芸を披露していただきました。

中秋の名月

秋の風物詩お月見。旧暦の8月15日を中秋の名月というそうです。今年も6年ぶりに満月と重なるということでニュース等で報道もされておりました。編者も日向灘の低い位置に丸く浮かんだ様に見える月を眺めておりました。中には綺麗にウサギの餅つきが見えた地域もあったようです。お酒も美味しく頂きました。



平成15年の一般病床開設から、当院の肝臓・消化器センター立ち上げにご尽力を頂きました岩満章浩消化器内科副部長が、8月31日付で退職されました。今後も、毎週水曜日には外来診察で、当院の診療にご協力頂くことになっております。次の職場での活躍を期待しております。

おつかれ様でした

患者様の権利

- 患者様は、良質な医療サービスを平等に受ける権利があります。
患者様は、人格・医師が尊重され、人間としての尊厳を守られる権利があります。
患者様は、自分自身の診療に関する情報の提供を受ける権利があります。また、他の医療機関の医師の意見(セカンドオピニオン)を求める権利があります。
患者様は、医療従事者から説明を受けたのちに、提案された診療計画などを自分で決定する権利があります。
患者様は、プライバシーを尊重される権利があります。

宮崎医療センター病院では、上記に基づき患者様の権利を尊重して医療を行っております。



宮崎医療センター病院

学会等出席実績(4月~9月)

Table with columns for meeting name, dates, and location. Includes meetings like 第85回日本感染症学会総会, 厚生労働科学研究合同班会議, etc.

今後の予定

Table with columns for meeting name, dates, and location. Includes 第34回日本高血圧学会総会 (発表).

当院の取り組み・学会等への参加状況

(前項より)
2013年春の電子カルテ導入にむけて
約一年半後の「電子カルテシステム導入」に向けて、当院は動き出しました。時間をかけて検討し準備をした部署のシステムがより使いやすいものになるというのが、この電子カルテシステムです。また、自分達で手間をかけて作り上げたものなら愛着も湧くはずで、準備期間は十分にありません。病院一丸となって大きな風をおこし、高品質で使いやすい自分達の「電子カルテシステム」にしていきましょう。

研修等

8月9日に宮崎大学医学部「生命・医療倫理分野の板井教授を講師にお迎えし、医療倫理研修会を行いました。例年、板井先生には倫理について講義をお願いしておりますが、今回は臨床研究に関する倫理指針についてでした。当院に役立つ研修会でした。
9月21日に労働安全研修会を都城大悟病院の三山先生を招いて行いました。今回のテーマは、「医療者の健康管理」でした。

研修会予定

10月
認知症ケア研修会
河野副院長
認知症ケア専門家
テーマ「認知症ケアを理解し実践する」

労働安全研修会



医療倫理研修会



理念

- 患者様第一の医療を行います。
安全で質の高い医療を提供します。
地域の住民の健康づくりに貢献します。

基本方針

- 患者様の権利を尊重します。
地域住民の健康維持・増進のため、最善の医療情報及び医療を提供する機能の充実に努めます。
地域医療連携に努め、急性期医療から慢性期医療及び在宅医療まで一連の医療サービスを行います。
院内連携の充実に努め、安全で質の高いチーム医療を行います。